

2021年11月8日

外国人留学生のみなさん

関西学院大学からのメッセージ

各種報道でご覧いただいているとおり、日本政府はこれまで原則入国禁止としていた水際対策を緩和し、留学生をはじめとする一部外国人の入国を条件付きで認めていく方向であることを発表しました。

長きにわたる日本政府の入国制限により、2020年度・2021年度に入学した留学生のみなさんをはじめ、交換学生や外国人教員など多くのみなさんが一度も本学のキャンパスに来ることができず、もどかしい時間を過ごしてこられたことと思います。今回の入国制限の緩和により、これまでキャンパスに来たくても来ることができなかつた留学生のみなさんと、キャンパスで共に学び、交流することができるようになること、教職員一同非常に嬉しく受け止めています。このような情勢のなか、母国を離れ日本へ来ることに不安を抱いている方もいるかと思いますが、本学ではみなさんの入国にあたって適切な情報提供とサポートを誠心誠意、行っていきます。

日本国内では2021年11月現在、日本での感染状況と医療提供体制はかなり好転しています。どうか、入国できるこのチャンスを有効に活用いただければと思います。

みなさんの来日を心より歓迎するとともに、一日でも早くみなさんとキャンパスでお会いできることを楽しみにしています。

関西学院大学

副学長・国際連携機構長 丸楠 恭一

丸楠 恭一